

令和7年度 小・中学校人権教育研修E 実施要項 (子どもの人権)

- 1 目的 子どもを取り巻く厳しい養育環境や人権課題の現状を理解し、子ども一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、すべての子どもの権利を尊重するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。
- 2 対象 小・中・義務教育学校の教職員 各市町村1名以上

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月8日(月) 14:00~17:00	実践発表 子どもの権利が守られる学校に ーこども基本法から考えるー 子どもの人権を尊重するための取組みについて [実践発表・講義・協議]	府内小・中学校教職員 認定NPO法人 国際子ども 権利センター (C-R i g h t s) 代表理事 甲斐田 万智子 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター (大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
 (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 (3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 (4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 人権教育研究室

令和7年度 小・中学校人権教育研修E シラバス (子どもの人権)

1 目的

子どもを取り巻く厳しい養育環境や人権課題の現状を理解し、子ども一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、すべての子どもの権利を尊重するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期	○								○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	子どもの人権が尊重された学校づくり	子どもの人権が尊重された学校であるために、求められる役割や取組みについて理解する。	実践発表を通して、子どもの生活背景や実態を踏まえ、子どもたちの権利が尊重され、自分らしく過ごせる学校づくりについて学ぶ。	事前課題 人権教育研修動画シリーズ「子ども権利について考える」を視聴しておく
	子どもの権利を尊重するために	<ul style="list-style-type: none"> 子どもを取り巻く厳しい養育環境や人権課題等の現状や、子ども一人ひとりの人権が尊重された教育について理解する。 子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、すべての子どもの権利を尊重するために、学校に求められる役割や具体的な取組みについて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 講義を通して、子どもの権利条約やこども基本法をもとに、子どもの権利が尊重される学校の在り方について考える。 自校の取組みを振り返り、子どもの人権を尊重するために、自校で具体的にどう取り組めるかを協議する。 	